

青少年健全育成茨城県推進大会

青少年を支える大人、とりわけ親が自らの生き方を省み、姿勢を正して、社会の基本的なルールやマナーを身をもって実践し、よき手本を青少年に示していくことが必要です。

そこで、青少年育成関係者と子育て中の親等が一堂に会し、家庭における親のあり方や地域社会における大人のあり方について考え、家庭、学校、地域社会が相互に連携しながら青少年健全育成活動のさらなる発展を図るため、推進大会を開催しました。



中学生の主張発表

平成22年度少年の主張茨城県大会(9月25日開催)において、県知事賞、県議会議長賞、県教育長賞を受賞した中学生3名が発表しました。

それぞれの発表が聴衆に感動を与えました。

■茨城県知事賞

「日本の農業を見直そう」

大子町立大子西中学校2年
鈴木 美帆



■茨城県議会議長賞

「僕大切なもの」

筑西市立下館南中学校3年
中澤 耀介



■茨城県教育委員会教育長賞

「思いやり」

水戸市立双葉台中学校3年
鈴木 有澄



大会概要

- 主催** 茨城県・(社)青少年育成茨城県民会議・青少年育成市町村民会議
- 日時** 平成23年2月9日(水) 10:00~15:00
- 場所** 県民文化センター大ホール
- 参加者** 青少年育成関係者 PTA・学校 保育所・幼稚園関係者 青少年育成地域活動団体県・市町村関係者 一般県民等 約1,500人
- 内容**
- 「青春応援メッセージ」表彰
 - 中学生の主張発表
 - 実践活動発表
 - 和太鼓演奏
 - 講演

青春応援メッセージ表彰

青少年育成茨城県民会議では、日頃、青少年が想っていることや友達などの同世代の人へ伝えたいこと、大人から青少年に伝えたいことなどを「青春応援メッセージ」として募集しました。

応募があった青少年の部6,572作品、一般の部169作品の中から最優秀作品3作品(青少年2、一般1)と優秀作品12作品を選定し、その表彰を行いました。

今回は、特別賞として、(株)鹿島アントラーズFCから青少年の部の最優秀者に選手のサイン入りサッカーボールが贈られました。



活動助成金贈呈

ライオンズクラブ国際協会333E—地区

ライオンズクラブ国際協会333-E地区(地区ガバナー高濱正敏氏)は、青少年健全育成県民運動に深い理解を示され、高濱ガバナーから石津県民会議会長へ多額の助成金の贈呈がありました。

(国際協会333-E地区：茨城県内のライオンズクラブの連合組織)

